

まんが博のご案内

国際まんが博覧会は11月25日まで約140のイベントが県内各地で開催されます。今年最大の県民の催事です。各会場でまんがの魅力をお楽しみください。

- ◆ドリームワールド 9月7～23日倉吉体育文化会館、10月20日～11月11日米子市民体育館◆国際マンガサミット 11月7～11日米子コンベンションセンター
 - ◆藤原芳秀原画展 9月17日まで渡辺美術館◆ヒトコマまんが展 9月26日まで倉吉市まちかどステーション、10月21日～11月7日とりぎん文化会館◆国際まんが作品展 11月25日まで鳥取空港国際会館◆水木しげると「雨女」ミニパネル展 3月29日まで三朝町・陣所の館◆とっとりアニカルまつり 9月8、9日米子コンベンションセンター
 - ◆里中満智子作品展 9月15日～11月25日因幡万葉歴史館◆漫画故事成語原画展 10月1日～11月25日夢みなとタワー◆米子映画事変 11月1～11日米子市◆川崎三枝子展 11月9日～18日南町美術館◆第5回中華コスプレアジア大会 11月10・11日燕趙園
- (予定につき日程等は変更される可能性があります)

原子力防災や循環型社会

京都・滋賀・福井・東京・千葉で調査

福祉生活病院常任委員会は7月18日から3日間、県外調査に出かけました。まず京都府庁、滋賀県庁を訪れ、原発防災についてお聞きしました。両県とも隣県に原発があり、鳥取県と共通の課題があるのではないかと考えたからです。

国からの情報提供が少ないなど同じ思いを抱えておられましたが、福井県への配慮もあり、共同歩調とはいかないようです。滋賀県では、琵琶湖への影響を聞きました。研究は緒に着

いたばかりだそうです。京都大学原子炉実験所では、原子炉の安全対策と中性子の医療分野での利用について学びました。福井県敦賀市の美浜原発オフサイトセンターでは、県内に13基の原子炉を抱えながら、

か

と

の



滋賀県庁で調査しました



京都大学原子炉実験所で様々な研究を学びました



美浜原発のオフサイトセンターで説明を聞きました



菜の花館では菜種の選別作業がなされていました

複数の発電所で同時に事故が起きた場合の発想が全くなされておらず、大きな不安を感じました。

編集後記

暑い日が続いています。暑い日が続いていますが、体調を崩してはおられません。暑中見舞いも公選法の制約で出せず、本当に申し訳ありません。

私は議場での質疑に加え、毎月上京して国会や中央省庁、大手企業、大学を回り、情報収集やロビー活動を続けています。国際まんが博への文化庁予算の獲得のように具体的成果を出すのが県議の仕事と想うからです。どうぞ県政への提言や不満をお聞かせ下さい。

滋賀県東近江市の「あいとうエコプラザ菜の花館」では、全国に広がった環境保全運動の菜の花プロジェクトの話を聞き、市民主導で循環型社会を創りたいと改めて思いました。個人調査の東京では一般質問に備え、観光庁や国税庁から聞き取りをおこなった。千葉ではごみ焼却場の新築に反対する市民団体と意見交換をしました。

い。問題の解決を目指して全力で頑張つて参ります。頂いた意見に従い、文字を大きくしました。読み易くはなりますが、情報量は減つてしまいます。ご意見をお寄せ下さい。

砂場隆浩県政ひろば

〒680-0023 鳥取市片原1丁目107

TEL 0857-50-0130/FAX 50-0641

tottori-kodomo@olive.plala.or.jp

県政へのご意見・ご不満をお寄せ下さい

この紙面記載の記事は、下記のHPで詳しくご覧いただけます

http://www.tottori-kodomo.jp